

表4 ブロック塀の縦筋間隔

控壁	ブロック塀の高さ	空洞ブロック	化粧ブロック
あり	1.6 m以下	800 mm	600 mm
	1.6 mを超え2.2 m以下	400 mm	600 mm
なし	1.2 m以下	800 mm	600 mm
	1.2 mを超え1.6 m以下	400 mm (800 mm)	400 mm (600 mm)

(注) ( )内の数値はD13の鉄筋を使用した場合の間隔

表5 控壁の縦筋

ブロック塀の高さ	鉄筋
1.8 m以下	D10
1.8 mを超える	D13

表6 控柱・門柱の縦筋

ブロック塀の高さ	配筋
1.8 m以下	4 - D13
1.8 mを超え2.2 m以下	4 - D16

5. 控壁・控柱

- 高さが1.2 mを超えるブロック塀は、端部から800mm以内の場所および塀の長さ3.4 m以下ごとに、控壁または控柱を設ける。ただし、基礎周辺の土質を改良した場合や、逆T型基礎・L型基礎の場合は高さ1.6m以下であれば控壁または控柱を設けないことができる。
- 控壁は、鉄筋コンクリート造またはコンクリートブロックを使用した構造とする。控壁の厚さはブロック塀の厚さ以上とし、壁面より400 mm以上突出させる。高さはブロック塀の高さ+450mm以上とする。コンクリートブロックを使用する場合は、フェイスシールの厚さは30mm以下とし、空洞部にはすべてコンクリートまたはモルタルを充填する。
- 控柱は、現場打ち鉄筋コンクリート造とし、断面は250mm角以上、高さはブロック塀の高さとする。
- 控壁・控柱は、ブロック塀と一体になる構造とする。

図4 ブロック塀に配筋例

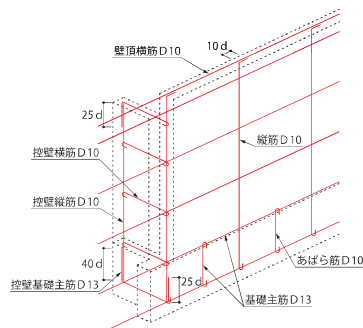
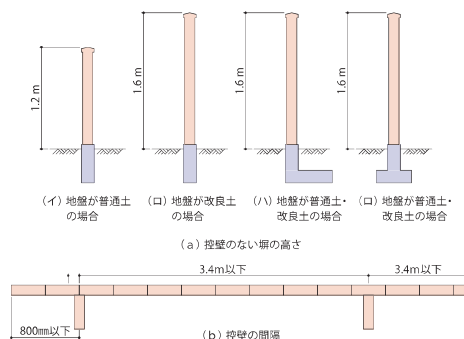


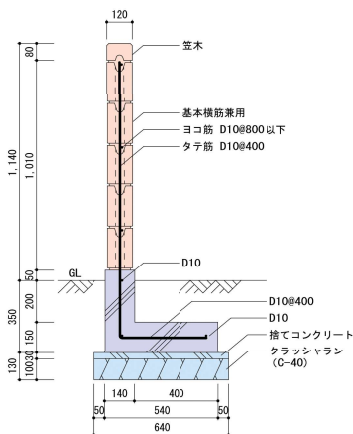
図5 塀の高さ・控壁の間隔



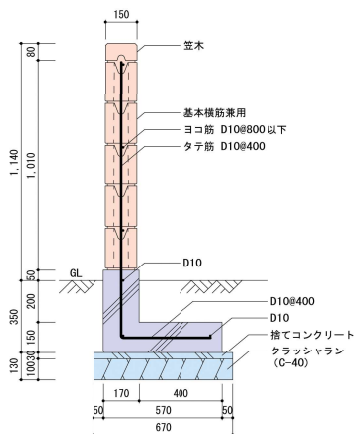
組積材

■ 参考施工図

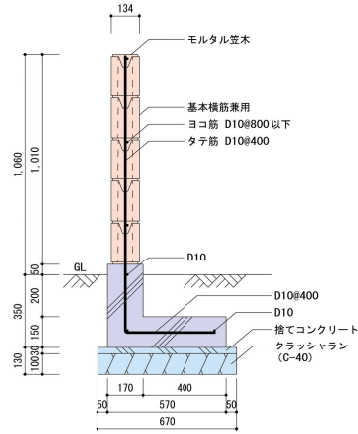
12 cm タイプ (GL.H1,140-5段積み)



15 cm タイプ (GL.H1,140-5段積み)

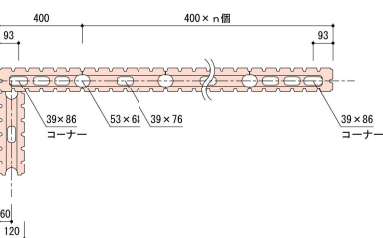


13.4 cm タイプ (GL.H1,060-5段積み)

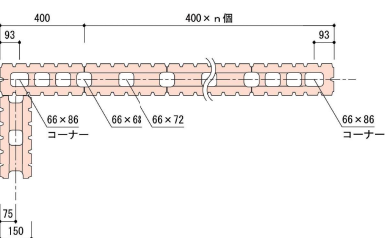


■ ブロック割付け図・ブロック寸法

12 cm タイプ



15 cm タイプ



13.4 cm タイプ

